

5月定例会に付された案件 ※議案名等は一部省略して記載しています。		議案を 付託した 委員会	議決結果	新生会 13人	市民派 クラブ 5人	公明党 2人	日本 共産党 2人	無所属 1人
議員 提出 議案 (1ページ 参照)	意見書第6号 正規雇用の推進と派遣労働者の処遇に関する意見書 (提出者 村田進、大脇正美、藤井三恵子、西村隆行)	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○
	意見書第7号 地デジ放送の受信対策の推進を求める意見書 (提出者 村田進、奥村恭弘、藤井三恵子、西村隆行)	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○
	意見書第8号 後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書 (提出者 大脇正美、藤井三恵子)	付託省略	否決	×	○	×	○	○
請願	請願第1号 草津市の学童保育施設の高学年受入れに関する請願 (11ページ参照)	文教厚生	採択	○12名 -1名	○	○	○	○

常任委員会

5月23日の本会議で常任委員会に付託された案件の審査を5月26日から28日に3つの常任委員会で行いました。委員会での審査内容を、主な質問と答弁に要約して紹介します。

予算編成過程公開推進費について

問 予算編成過程公開推進費として、560万8千円が計上されており、公開をするために相当費用がかかるようだが、その詳細は？

答 平成21年度の予算編成から、その編成過程を各段階においてホームページで公開するにあたり、速やかに公開できるようにするため、編成作業が始まる今年の10月までに、現在予算編成作業に活用しているコンピュータシステムを改修するための委託経費である。

総務常任委員会

地域福祉と人権のまちづくり実態調査費について

問 地域福祉と人権のまちづくり実態調査費として、577万2千円が計上されているが、同和地区に限らず、広く市民の実態を把握する調査をしてもらいたいだろうか。

答 同和地区だけではなく、一般地区についても3,000件を無作為抽出し、調査を行う。高齢者や子育て、母子福祉、障害者などの福祉実態調査も含めて実施するものであり、調査結果を活用し、各種施策に活かしていきたい。

特別支援教育支援員配置費について

問 特別支援教育支援員配置費として、1,902万3千円が計上されているが、発達障害児へのきめ細やかな支援ができるよう、また、より専門性を持った支援員となるよう、教育委員会としての指導、サポートを要望したい。

答 配置する特別支援教育支援員には教員免許などの資格を必要としない考えであるが、教育委員会としては、年3回の研修を行うことで支援員の力量を高めてもらう。

文教厚生 常任委員会

中学校スクールランチ検討費について

問 中学校スクールランチ検討費として374万2千円が計上されているが、スクールランチ導入への具体的なスケジュールや検討の方法は？

答 栄養教諭を中心に検討委員会を設置し、教師や保護者、生徒へのアンケートも実施し、本市の実情に合った導入に向けた具体的な検討を行っていく予定である。

市債の発行について

問 市債の発行で公共施設の整備資金の一部を調達しているが、金利はいくらか？

答 国等の資金の借入れ金利については、平成19年度では1.5%から2.2%の間であった。また、民間の資金の借入れ金利については、平成19年度では1.1%から1.54%の間であった。

産業建設 常任委員会

草津駅前地下駐車場について

問 草津駅前地下駐車場利用促進の検討費として500万円が計上されているが、その詳細は？

答 地下駐車場の利用促進については、機械式の撤去を行い経営改革を図る方が適切であると判断しており、国土交通省との協議結果を踏まえ、需要予測を押さえたうえで、機械式の撤去を含めて運営を検討するための経費である。